



あくら通信



健診と検診の違いをご存じですか？

早いもので今年も半分が終わり、そろそろ職場での**定期健康診断の結果**がお手元に届いた方も居られると思います。**岡山市のけんしん**も6月1日からスタートしましたが、平仮名の「けんしん」表記は**健康診断(健診)**と**検診**の両方を行っていることが理由です。**健診**は病気にならないように健康状態を調べる一次予防として、**身体に悪いところがないか全体的にチェック**します。一方、**検診**はがんなど**特定の病気の早期発見**を目的に行われます。職場では法的にも健診が中心になりますが、**50歳**を超えると検診も組み合わせて**定期的に身体の状態を知る機会**を設けることが勧められます。令和2年度の統計ですが、健康診断で何らかの指摘を受けた**有所見率は63.6%**(男性68.2%・女性55.7%)と半数を超え、10年前(平成22年)と比較して**11.3%増加**しています。男性は 腹囲>血中脂質>肥満度>肝機能>血圧が、女性は 血中脂質>肥満度>貧血>腹囲>血圧の有所見率が高く、三大死因(がん・脳卒中・心臓疾患)の原因になる**生活習慣病に関連する項目が多い**ことから注意が必要です。**有所見**とは、医療機関によって表記が少し異なる場合もありますが、**異常なし**→**要再検**・**要経過観察**(今回の結果が一時的なものか否かを確認するため、指定の経過期間の後、再検査を推奨)→**要精検**(異常所見が認められるため、**異常の原因を特定**する精密な検査を推奨)→**要治療**(治療が必要と考えられ、医療機関の受診を推奨)→**治療中**に分類されます。職場での定期健康診断は労働安全衛生法で実施が義務化されていますが、有所見となった場合の二次検査や受診は**個々人に任される**ことが多く、忙しい、自分は大丈夫、特に自覚症状が無い、面倒くさいなど **折角の早期発見・早期治療の機会を逃している**方が**約3割**居られ、**身近に受診を促してくれる人が居ない**、**かかりつけ医が無い**ことが**マイナス**に影響しているとの研究報告があります。**健康/健幸経営**が求められるなか、健診機会の提供と結果通知で終わることなく、二次検査や受診の率を上げる**職場からのアプローチ**や**環境整備**を行うことで、**適切な治療が早期**に始まり、職員の身体的・精神的・金銭的な**負担軽減**に繋がります。当院でも職場の健康診断(通年)に加え、**12月27日(金)**まで下記の通り市のけんしんを行っています。職場などで健康診断やがん検診を受ける機会が無い方は**費用助成**があるこの機会を是非ご活用いただき、お気軽にお電話にてご予約ください。また、**健診結果**に関する**ご相談や受診も随時**お受けしており、お気軽に**健診結果表を持ってご来院**ください。



種 類	内 容	対 象 者	70歳未満	70歳以上
胃 が ん	胃内視鏡検査 (専門医が鼻から挿入)	50歳以上の偶数年齢の方 50歳以上で昨年未検診の方	4,810円	1,540円
肺 が ん	胸部エックス線撮影	40歳以上の方	500円	310円
	胸部エックス線撮影 + たんの検査	50歳以上で喫煙指数(1日喫煙 本数×喫煙年数)が600以上の方	500円	
大 腸 が ん	便潜血反応検査	40歳以上の方	1,170円	410円
肝炎ウイルス (B型・C型)	血液検査	40歳以上で、今までに検査を 受けていない方	920～ 2,550円	310～ 820円
35歳からの健康診査	血液検査・尿検査等	国民健康保険加入の35～39歳の方	2,050円	
特定健康診査	血液検査・尿検査等	国保加入の40～75歳未満の方	500円	
後期高齢者健診	血液検査・尿検査等	後期高齢者医療制度に加入の方	500円	
生活保護等健診	血液検査・尿検査等	40歳以上の生活保護受給の方	無 料	

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
9:00 ～ 13:00	●	●	●	●	● / ●
15:30 ～ 18:00	休	●	休	●	● / ●



○内科一般外来と併せて、火曜に**甲状腺専門外来**を、水・木曜午前と金曜に**胃カメラ検査**を、木曜午後に**糖尿病外来**を行っています。また、第3金曜日は女性医師が担当します。

○初診Web予約：<https://www.yawaragi.life/>

○**Instagram**でも情報を発信しています